

## 学校教育目標

自らを律し、社会的に自立し、健全な市民生活を送るための力の育成

## 学校だより



# 中央中だより

第20号

平成24年3月21日

尼崎市立中央中学校

〒660-0051 尼崎市東七松町2丁目5番67号TEL (06) 6481-5351 Fax (06) 6481-5352 <http://www.ama-net.ed.jp/school/J03/index.htm>

### 君達の明るい未来へ

#### 第7回卒業証書授与式終わる

3月9日(金)、雨天の中、第7期生たちは、感動を胸に、中央中を巣立ちました。

当日は、足下の悪い中を、大勢の来賓・地域の方・保護者の方が本校体育館にお越しくださいました。第7期生の最後の晴れ姿を見送ってください、本当にありがとうございました。おかげさまで卒業生は、いい表情で有終の美を飾ることができました。



学年合唱

証書授与

卒業生代表の岸本直人君の「答辞」の中に、こんな言葉がありました。

「1年生の12月、平成21年のまとめの学年集会でしめくりのお話をしてくださったのは、徳永先生でした。『来年は2年生や。いい先輩になれよ。』

あの笑顔でそうおっしゃったのです。それから1ヶ月も経たないうちに、先生と永遠のお別れをすることになるなど、誰が想像できたでしょう。9ヶ月間、授業だけでなくテニス部顧問として親身になって指導してくださった先生のお元気な姿は、いつまでも私たちの胸に生き続けています。私たちは中央中学校を卒業しても、次の舞台で後輩のよき手本となる先輩を目指します。徳永先生、見ていてください！」



校庭の白梅

徳永先生のご冥福をお祈りするとともに、卒業生の前途に幸あれと願います。本当に心優しい3年生です。東日本大震災の復興と時を同じくして義務教育を終えた卒業生。どんな困難にも負けず、大きく飛躍してください。

最後に「卒業記念短歌」を紹介します。

「3の5の 大きな号外 手に持って 桜舞い散る 春の日をゆく」 草野麗海  
「たんぼぼの わたげのように とんでゆく みんなどこかで 花ひらく だろう」 小寺龍真  
「思い出を バッグに詰め込み 明日へと 走るみんなは 希望のランナー」 樋口朋花

卒業生の門出を祝う、すばらしい夢と希望に満ちた短歌です。

1・2年生も、ぜひ3年生が残してくれた「良き伝統」を引き継いでください。

### 「中学校生活は楽しいよ！」生徒会執行部による小学校訪問

難波小・梅香小・竹谷小の3小学校に、生徒会執行部がおじゃましました。6年生に中学校生活はどんなものかを説明するための学校訪問です。私は難波小学校に見学に行きましたが、温かいギャグを交えて、小学生たちにすごくよく分かる説明をしてくれました。小学校の元担任の先生が、中学生たちの成長を褒めてくれたことが、すごくうれしく、誇りに思いました。4月から新しい「後輩」ができることとなります。



### 保護者の皆様へ 校長より

この一年間、行事やクラブの大会など、大勢の保護者、地域の方が学校に来てくださいました。また、図書ボランティア、昼休み見守り隊、街頭補導、トライやる推進委員など、PTA役員の方々を中心に本校教育に大きな支援をいただきました。心からお礼申し上げます。ありがとうございました。

### 生徒アンケート結果

「はい」の人の%です

- ①授業に真剣に取り組んでいる 81.2%
- ②宿題や復習などの家庭学習に取り組んでいる 47.4%
- ③体育大会・文化祭・校外行事などで成長している 89.3%
- ④校内美化(清掃・ゴミ拾い)を心がけている 43.6%
- ⑤学校目標や学校生活の基本を心がけている 44.3%
- ⑥周りとのよい友人関係を作ることができている 85.6%
- ⑦周りの人を思いやる気持ちを大切にしている 81.7%
- ⑧放課後のクラブ活動に参加している 70.5%
- ⑨学校生活全体を通して自分は成長している 73.0%

主な項目を抜粋しました。成果と課題は次の通りです。

【成果】 授業をまじめに受ける生徒、行事でやりがいを感じる生徒、周りとのよい友人関係作れる生徒が、8割〜9割います。昨年と同じで、前向きで心の豊かな生徒が多い学校です。

【課題】(アンダーラインの項目) 本校の研究テーマ「学習意欲の向上」も少しずつ上向きになっていますが、「家庭学習の少なさ」は大きな課題です。残念だったのは「校内美化への心がけ」と「時を守り、場を清め、礼を正す」への心がけが昨年より減少している点です。

### 学校評価(自己評価+関係者評価)

「4」十分達成できた、「3」達成できた、「2」取り組んでいるが成果が十分でない、「1」取り組みが不十分だ

	評価内容	自己	関係者
1	学習意欲を高め、確かな学力を身につける	2.9	3
2	心の安定を図るとともに、良好な人間関係作りに取り組む	3.1	3
3	健康の増進と体力の向上を図る	3.1	3
4	保護者や地域に信頼され、活力に満ちた学校作りに取り組む	3.2	3
5	学校教育目標の具現化と指導の充実	3.0	3
6	研究テーマ「学習意欲の向上」の具現化と指導の充実	3.0	3

「自己」は私達教員の学校評価(全員の平均値)で、「関係者」は、学校評議員(倉田・四方・川道・窪)4氏の外部評価です。保護者アンケート・生徒アンケートを分析したうえで、成果と課題を明らかにして評価しました。来年度の主な「改善策」としては、「小中連携を推進する」「言語活動を充実させる」「生徒会活動・学級活動を充実させる」「組織的・計画的な指導に取り組む」です。

### がんばった生徒達

- 男子バスケット 1年生大会 **準優勝**
- 阪神オープン 2回戦敗退
- 女子バスケット 阪神オープン **第3位**
- 尼っこスピーチフェスティバル
- 佳作** 窪田雅樹(2-3)



### 尼崎市中学校技術家庭科作品展 **優秀賞**

高橋茜(1-2)、池水志織(1-3)、井筒貴哉(1-5)